



こどもまんなかトークinいわき志塾

実施日

令和7年9月27日（土）

場所

いわき総合図書館

参加者

中学2年生 3名

テーマ

- こどもの権利について
- ・きかせてジャーニー
 - ・こどもの権利を知ろう

趣旨

今年度から小学校で実施している出前講座について、今後中学校での実施も考えているため、今回2つのプログラムを体験し、それに対する意見をもらうもの。



きかせてジャーニー ペちゃくちゃスカイ

すごろくを使ってお互いの声を聞いて語り合うワーク
意見をあらわす権利を学びました

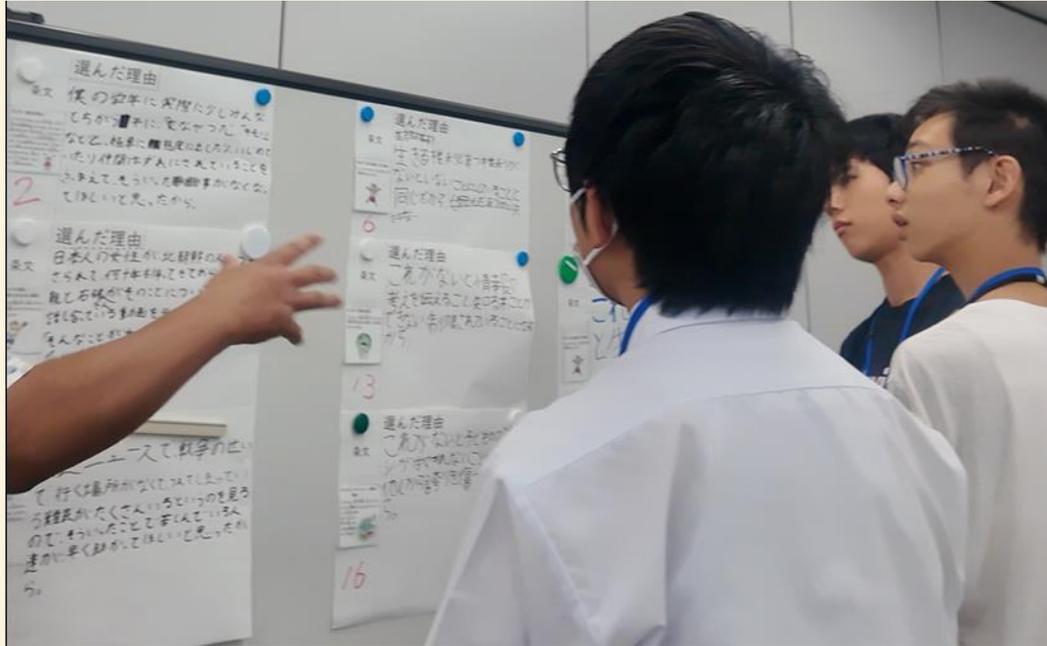
- 公園をなくさないで
交流の場がなくなってしまうのは悲しい
- 自由に使える時間がほしい
自由な時間がありすぎるとゲームに使ってしまうが、
自由な時間がない方が勉強とかに専念できそうなので
適度が一番いいのかと思う

などの意見がでました



こどもの権利を知ろう

こどもの権利条約を個人ワーク、グループワークを通して学びました



こどもの権利条約の中から自分が大切にしたい条文を1人3つ選び、グループで話し合いました。

選んだ条文、理由

- ・第6条 生きる権利・育つ権利（2票）
→この権利がないと生きられない。
この権利がないといないことにしていることと同じだから。
- ・第13条 表現の自由
→この権利がないと情報や考えを伝えること、知ることができず制限されていることになるから。
- ・第22条 難民の子ども
→最近ニュースで戦争のせいで行く場所がなく飢えてしまっている難民がたくさんいるというのを見る。そういったことで苦しんでいる人達が早く助かってほしいと思ったから。
- ・第7条 名前・国籍をもつ権利
- ・第11条 よその国に連れさられない権利
- ・第12条 意見を表す権利
- ・第16条 プライバシー・名誉の保護

振り返り

○すごろくをしながらこどもの権利（意見をあらわす権利）を学ぶことについて

- ・ただ説明されるだけだと聞く人は少ないが、ゲーム形式でやれば効果は上がると思う。
- ・自分の考えと他の人の考えを比べながら聞くことができ楽しかった。

○こどもの権利条約のワークについて

- ・普段の生活の中では考えていなかったことだったので難しかったが、この短時間でいろいろなことを学ぶことができよかった。周りの大人のサポートもあり、楽しく進めることができた。
- ・個人では考えても出てこなかったことが何個も出てきて楽しかった。

○中学校で出前講座を行う場合のアドバイスなど

- ・すごろくはいいと思うが、今の中高生には、タブレットでつながって学べるミニゲームの方が熱中すると思う。スペースも使わずに済むし、名前を自由に設定できれば、誰が誰かわからないワクワク感も生まれ楽しさが増すと思う。
- ・すごろくの内容をもう少し難しくしてもいいのかと思った。

～こどもまんなかトークinいわき志塾を終えて～

実際にやってみて生徒たちの反応や理解度を肌で感じることができました。

こどもの権利を知ろうの中では自分の生活圏内だけでなく、世界に目を向けている点も素晴らしいと感じました。

内容や時間配分など改善すべき点が多々ありましたので、皆様からいただいた意見を参考に、今後に向け検討していきたいと思えます。